

Maki Fine Arts

www.makifinearts.com

3331 Arts Chiyoda #205, 6-11-14 Sotokanda Chiyoda-Ku, Tokyo 101-0021, Japan
Email: info@makifinearts.com Tel : +81-(0)3-6806-0615

大塚聡 「残光 -Afterglow-」

2014年 3月22日(土) - 4月20日(日)

オープニングレセプション: 3月22日(土) 18:00 - 20:00



大塚聡「Still life -clock-」
2014年、C-print

Maki Fine Artsでは、3月22日(土)より、大塚聡 個展「残光 -Afterglow-」を開催致します。
大塚聡は、1970年福島県生まれ。主な個展に「Timeless Puzzle」(2013年 / hiromiyoshii roppongi)、
「Seeing Time - 時をみる」(2008年 / hiromiyoshii)、「Outing - 遠出 -」(2003年 / Gallery
Murata&friends・ベルリン)等があります。本展では、古い時計を撮影した新作「Still life-clock-」を中心
に、アタッシュケースの中に設置された鏡面にLEDが発光・点滅する「Untitled」、透明アクリル製定規と
写真を組み合わせた「Puzzle」を加えた、3つの作品シリーズで構成された約10点を展示致します。
是非ご高覧下さい。

Maki Fine Arts

www.makifinearts.com

3331 Arts Chiyoda #205, 6-11-14 Sotokanda Chiyoda-Ku, Tokyo 101-0021, Japan
Email: info@makifinearts.com Tel: +81-(0)3-6806-0615

残光 -Afterglow-

Blue momentという時間がある。

良く晴れた日の日没後、空が夜空へと変わる前、空は深い青を帯びる。

その僅かな時間の気象現象を指してblue momentという。

太陽が姿を消して、残光が大気に染み続ける間の移ろいの中にその青は現れる。

残光が見せる世界。例えば破棄された時計の文字盤には、過去に使われていたであろう時間、空間の微かな残光が疼いているように思える。

移ろう残光をじっと見つめることでみえてくるもの(Blue Moment)を顕在化してみたいと思う。

•Still life - clock - (photo)

古い時計の文字盤がある。

そこには知らない時間と場所の残光がまわりついている。

僕にはそれらが風景のように見えてならない。

その光景が現れるのを期待して、写真に撮ることにする。

•Untitled (Sculpture)

鏡像に一秒毎に現れる光は、透明な層の反映の中で一つの軌跡を描く。

その光を時間のレイヤーと捉えることは出来ないだろうか。

透明な固体の中の残光を追えば、「今、此处」と「此处ではないどこか」が重なっていく。

•Puzzle (photo and rulers)

写真作品は、透明なアクリル製の定規にマウントされ、短冊状にカットされている。

それらは目盛りを合わせるというルール一点で様々に組み合わせることが出来る。

写真に重ねられた定規の目盛りによって、隣り合う写真の断片の無関係さに関係性を持たせ、統合と重複、解体と構築がなされる。

そうして写真はフレーミングされた枠から抜け出し、新たな風景となる。

--大塚 聡

■展覧会名 大塚聡「残光 -Afterglow-」

■会期 2014年 3月22日(土) -4月20日(日)

■会場 Maki Fine Arts

〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14 3331アーツ千代田# 205

Web : www.makifinearts.com / Tel:03-6806-0615 / E-mail: info@makifinearts.com

■営業時間 水曜 - 日曜 12:00 - 19:00

■定休日 月・火・祝祭日